



随想

北黒田 岩井 那奈

私には、2人の男の子がいます。上の子は小学校2年生、下の子は幼稚園の年中組です。下の子が幼稚園へ入園してから少しですが、やっと自分の時間が持てるようになりました。それまでは、ほんとうにたいへんで、24時間育児といった感じでした。自分の時間などはどこにもなく、トイレに行くのさえ子どもと一緒に、少し子どもが大きくなってからは、トイレのドアは開けたまままでといった調子でした。あのころは、知り合いも両親も

いない知らない土地での子育てで、唯一たよりの主人は朝会社へ行ったら夜遅くなつてからでないと帰つてこないし、ほんとうに心ぼそい思いをしました。

長男が小さいときは、主人とよくケンカもしました。お互いの子育ての考え方のちがいが原因でした。今でも時々子育てについての考え方がちがうときがあります。それはやはり自分が小さいときにどういう風に育てられたかということがちがってきます。

自分が小さいときに育てられたように自分の子どもにも同じように接してしまうからです。それはなかなかむずかしい問題で、どちらが正しいとかまちがっているとかそういうことではないからです。

今のところ2人ともやさしい子に育っています。これからはどんどんむずかしい問題もでてくると思います。自分が女性なので、男の子の気持ちとかがいまいちわかりませんが、そういうときこそ主人の意見を参考にしたいと思

ます。

さいわい今現在は主人の父も近くにおいて、私がこまったときはいつでもたすけてもらえるのですが、心強いです。子どもたちにとってもおじいちゃん存在は大きいと思います。

子育てもまだまだこれから先が長いですが、マイペースでゆっくり楽しんでやっています。



1歳ですよろしく



お姉ちゃんと仲良く元気ですくすく大きくな～れ♡

平成18年2月6日
父 英司 さん
母 真知子 さん

たむらまこ
田村眞子ちゃん
(恵久美)



いつまでもニコニコ顔でいてね

平成18年2月14日
父 信一 さん
母 美智子 さん

いわみひなき
岩見光菜生ちゃん
(筒井)

3月に1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい横長の写真をお持ちのうえ、2月1日(木)～7日(水)の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。

難病に関する 保健所事業のご案内

愛媛県保健所では、難病の患者さんご家族を対象に次のような事業を実施しています。どうぞ、お気軽にご相談ください。

難病窓口相談

医師、保健師、栄養士などが病気や療養生活の相談に応じます。また、福祉制度に関してケースワーカーが相談に応じます。

定例相談日

毎月第4水曜日 9時～11時(要予約)

※ 定例相談日以外も保健師が相談に応じることができます。

難病訪問相談

窓口相談に来られない方にはご自宅に保健師が訪問し、療養生活の相談に応じます。

また、必要に応じて専門医、看護師、作業療法士、歯科衛生士なども訪問し、医療面、生活面の相談に応じます。

申込み・問い合わせ

愛媛県松山保健所 難病・母子保健係
☎941-1111 (内線262)